

第Ⅳ部門 オープンスペース利用者のトリップ特性と選択意識構造に関する研究
～大阪市中央区を対象として～

大阪工業大学	工学部	学生員	○泊	広典
大阪工業大学	工学部	学生員	安田	勇
大阪工業大学大学院	工学研究科	学生員	松下	直文
大阪工業大学	工学部	正会員	岩崎	義一

1. 研究の背景と目的

商業・業務系地区（以下 CBD と呼ぶ）内では、都市公園の整備が量的に不足しているため、就業者等の都市公園に求めるニーズに十分に応えているとは言い難い。しかし都市公園を新たに設置することは、用地確保の問題等から困難である。

一方 CBD 内には、ビル用地の一角に設けられた公開空地や、ポケットパーク等が設置されるケースがみられる。これらの空間や都市公園（以下オープンスペースと呼んで「OS」と略記する）の利用者の滞留機会において、公開空地等（以下「民間 OS」と略記する）が都市公園と遜色のないよう予め整備、配置されれば、量的不足等の問題解決の一つとして期待される。特に CBD 内を訪れる人のトリップチェーンは多様であり、これを考慮した民間 OS の滞留空間としての機能の条件を明らかにすることが課題と考えられる。

本研究ではこのような課題を明らかにすることを目的に、OS 利用者のトリップチェーンの実態及び OS 選択の意識構造特性について調べた。

2. 研究方法

本研究は大阪市中央区北部を対象地区とし、対象地区内に存在する 80 ヶ所の OS のうち、滞留のみられた都市公園 7 ヶ所、民間 OS 25 ヶ所の計 32 ヶ所を対象にアンケート調査を行った。（調査日：9 月下旬、サンプル数：423 件）

3. OS 利用者のトリップ特性

対象地区への来訪目的をみると、どちらの OS も「仕事」が最も多く、就業者の利用が目立つ。都市公園では、次いで「娯楽・遊び」「子どもの送迎」といった来訪目的もみられるが、民間 OS では、「仕事」以外の来訪目的はほとんどみられない（図 1）。

OS 利用者が OS を利用する直前にいた場所（以下直前場所とする）の施設をみると、「オフィス」や「コンビニエンスストア」からの利用が多くみられた（図 2）。

直前場所から OS までを結んだ図（図 3）をみると、大きな道路や川を渡って OS を利用するといった行動はみられなかった。直前場所から OS までの距離の平均は 93.8m で、ほとんどの人が OS から徒歩 1～2 分以内の場所から来ている。

OS 利用者が対象地区に来訪し最初に訪れた場所（以下出発点とする）から、OS を利用後、次に向かう予定場所までのトリップチェーンを調べた（図 4）。出発点は、「駅」71.0% が最も多く、各 OS の最寄り駅から OS の間に、トリップチェーンが集中している。また、ビルに併設している OS（今回対象とした全ての民間 OS が、ビルに併設している）の利用者うち 42.8% が、当該ビルを訪れた人であった。

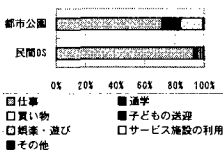


図 1.OS 利用者の来訪目的

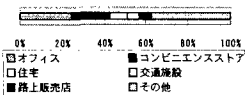


図 2.OS 利用者の直前場所

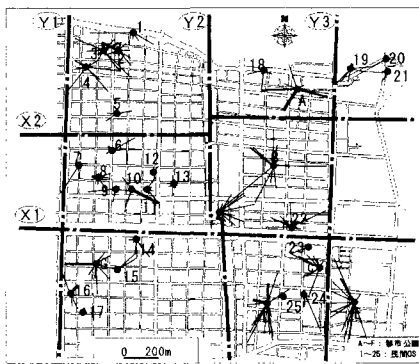


図 3.直前場所と OS の相関図

4. OS 選択要因分析

図3と図4の結果を考慮して、対象地区を6つの地区に分類した(図5)。各地区において、OSの選択意識構造をAHP分析し、重要度を記した(図6)。この結果、どのOSも「アクセス面」を重視している。ほとんどの民間OSは都市公園に比べて重要度が低い。民間OSのビル内にコンビニエンスストアが設置されている「13」と「22」に関しては、「周辺環境」が高い。また重要度の高いOSは、重要度の低いOSに比べ、「アクセス面」よりもむしろ「快適性」や「広さ」の比率が高くなっている。

5. まとめ

以上の結果から次のようなことがわかった。

- 民間OSは都市公園に比べ、一般行人が滞留できる公共としての機能を十分に備えておらず、選好度が低い。
- OS利用者のOS選択において、アクセス面が非常に重要である。
- 民間OSにおいては、民間OSが併設されたビルの内部施設状況が大きく関わっている。
- OS利用者のトリップチェーンは多様であり、駅、大きな道路や川といった地理的要因が行動範囲を限定している。

民間OSの滞留空間としての機能を持たすために、

- ① 民間OSが併設されたビル内または付近に、コンビニエンスストアといった施設を設置することで、一般行人でも利用しやすい環境を作る。
- ② CBD内に民間OSを一定の密度で分散して配置することで、一般行人の滞留機会を増やす。

ことで、民間OSが都市公園と比べ遜色がないような滞留空間としての機能の提供が、可能となると考えられる。

<参考文献>

- 1) 「ポケットパーク」熊野稔 都市文化社(1991)

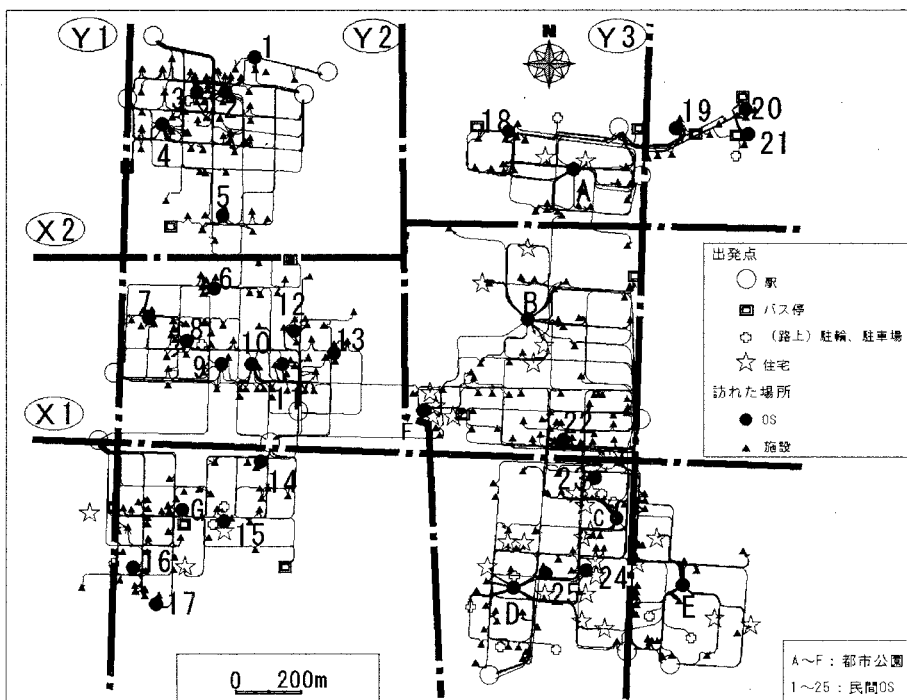


図4. OS利用者のトリップチェーン

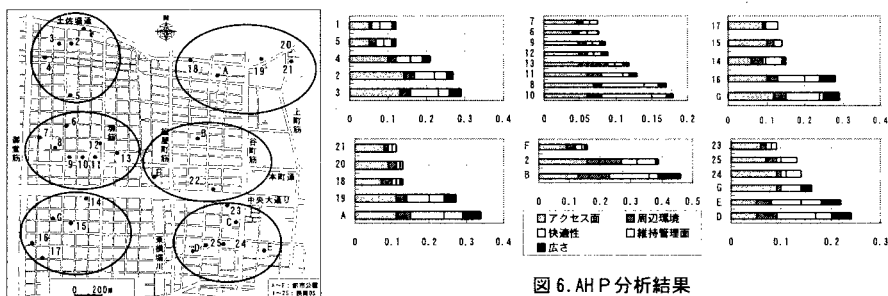


図6. AHP分析結果

図5. 対象地区のゾーン分け